

# 健全化比率DB (札幌市)

『健全化比率DB』は、健全化比率の基礎データからの分析、他団体との比較、独自比率の算定などができる、市区町村財政分析データベースです。

【\*】印は、財政統計研究所の算定データです。

資料作成/財政統計研究所		データ年度 選択団体名	2007(H19)年 札幌市	2008(H20)年 札幌市	2009(H21)年 札幌市	2010(H22)年 札幌市	2011(H23)年 札幌市
健全化判断比率一覧	1-001	実質黒字比率(+) 又は 実質赤字比率(-)	0.32	0.25	0.12		
	1-002	実質赤字比率 *	0.33	0.26	0.12		
	1-003	早期健全化基準(11.25～15%)	-11.25	-11.25	-11.25		
	1-004	(参考)公営比率 *	3.48	4.76	4.37		
	1-005	補正公営会計連結黒字比率(+) 又は 補正公営会計連結赤字比率(-)	3.64	4.96	4.66		
	1-006	連結実質黒字比率(+) 又は 連結実質赤字比率(-)	3.80	5.01	4.48		
	1-007	連結実質赤字比率 *	3.97	5.22	4.79		
	1-008	早期健全化基準(16.25～20%)	-16.25	-16.25	-16.25		
	1-009	実質公債費比率(3ヵ年平均)	10.87	10.85	11.39		
	1-010	実質公債費比率 *	10.19	10.68	11.47		
	1-011	単年度実質公債費比率(本年度)	10.74	11.23	12.40		
	1-012	補正単年度実質公債費比率(本年度)					
	1-013	将来負担比率	156.9	147.3	137.2		
	1-014	将来負担比率 *	165.4	154.8	148.3		
	1-015	補正将来負担比率	152.4	141.3	131.8		
	1-016	修正将来負担比率	160.6	148.5	142.5		
	1-017	参考資料 *	4.28	4.05	6.31		
	1-018	臨時財政対策債発行可能額(本年度)/標準財政規模(本年度)	16.55	16.51	16.02		
	1-019	元利償還金等に係る基準財政需要額算入額(本年度)/標準財政規模(本年度)	0.02	4.04	3.17		
	1-020	標準財政規模増減率(5年) (本年度/5年前)	-4.27	-0.17	-3.34		
	1-021	補正標準財政規模増減率(5年) (本年度/5年前)	2.82	2.30	1.91		
	1-022	人口増減率(5 (本年度/3.31住基人口/5年前/3.31住基人口)	3.21	3.21	3.21		
	1-023	人口増減率(5 (国調人口/前回・国調人口)	政令市-	政令市-	政令市		
	1-024	市町村類型等 (前年度市町村類型等)	0.31	0.25	0.11		
	1-025	財政統計研究所 * (切捨処理後の比率)	3.80	5.00	4.48		
	1-026	実質黒字比率(+) 又は 実質赤字比率(-)	10.8	10.8	11.3		
	1-027	連結実質黒字比率(+) 又は 連結実質赤字比率(-)	156.9	147.2	137.1		
	1-028	実質公債費比率(3ヵ年平均)	-	-	-		
	1-029	将来負担比率	-	-	-		
	1-030	総務省 公表比率	10.8	10.8	11.3		
			156.9	147.2	137.1		
実質赤字比率	2-031	実質黒字比率(+) 又は 実質赤字比率(-) *	切捨て	0.31	0.25	0.11	
	2-032	実質赤字比率(総務省)	切捨て	-	-	-	
	2-033	実質黒字比率(+) 又は 実質赤字比率(-) *	四捨五入	0.32	0.25	0.12	
	2-034	補正実質黒字比率(+) 又は 補正実質赤字比率(-) *	四捨五入	0.33	0.26	0.12	
	2-035	早期健全化基準(11.25～15%)		-11.25	-11.25	-11.25	
	2-036	実質赤字額又は黒字額 (一が赤字) A (本年度分)	1,350,945	1,053,227	480,006		
	2-037	標準財政規模(臨時財政対策債発行可) B=C+D (本年度分)	422,849,328	419,029,686	417,356,599		
	2-038	標準財政規模(臨時財政対策債発行可) C (本年度分)	404,732,525	402,060,553	391,020,032		
	2-039	臨時財政対策債発行可能額 D (本年度分)	18,116,803	16,969,133	26,336,567		
	2-040	実質赤字比率の算定に用いた、一般	一般会計等1	会計名	一般会計	一般会計	一般会計
2-041	会計等の会計名と実質収支額 (1～	一般会計等1	実質収支額	855,768	976,289	405,908	

2-042	16) 実質赤字比率=A/B*100が負数の場合における、A/B*100の絶対値	一般会計等2	会計名	土地区画整理会	土地区画整理会	土地区画整理会		
2-043		一般会計等2	実質収支額	0	0	0		
2-044		一般会計等3	会計名	団地造成会計	母子寡婦福祉資	母子寡婦福祉資金貸付会計		
2-045		一般会計等3	実質収支額	0	16,886	37,720		
2-046		一般会計等4	会計名	母子寡婦福祉資	基金会計	基金会計		
2-047		一般会計等4	実質収支額	7,409	60,052	36,378		
2-048		一般会計等5	会計名	基金会計	公債会計	公債会計		
2-049		一般会計等5	実質収支額	487,768	0	0		
2-050		一般会計等6	会計名	公債会計				
2-051		一般会計等6	実質収支額	0				
2-052		一般会計等7	会計名					
2-053		一般会計等7	実質収支額					
2-054		一般会計等8	会計名					
2-055		一般会計等8	実質収支額					
2-056		一般会計等9	会計名					
2-057		一般会計等9	実質収支額					
2-058		一般会計等10	会計名					
2-059		一般会計等10	実質収支額					
2-060		一般会計等11	会計名					
2-061		一般会計等11	実質収支額					
2-062	一般会計等12	会計名						
2-063	一般会計等12	実質収支額						
2-064	一般会計等13	会計名						
2-065	一般会計等13	実質収支額						
2-066	一般会計等14	会計名						
2-067	一般会計等14	実質収支額						
2-068	一般会計等15	会計名						
2-069	一般会計等15	実質収支額						
2-070	一般会計等16	会計名						
2-071	一般会計等16	実質収支額						
2-072		A	一般会計等	合計(1~16)	1,350,945	1,053,227	480,006	
3-073	連結実質赤字比率	連結実質黒字比率(+) 又は 連結実質赤字比率(-) *		切捨て	3.80	5.00	4.48	
3-074		連結実質赤字比率(総務省)		切捨て	-	-	-	
3-075		連結実質黒字比率(+) 又は 連結実質赤字比率(-) *		四捨五入	3.80	5.01	4.48	
3-076		補正連結実質黒字比率(+) 又は 補正連結実質赤字比率(-) *		四捨五入	3.97	5.22	4.79	
3-077		早期健全化基準(16.25~20%)			-16.25	-16.25	-16.25	
3-078		公営会計連結黒字比率(+) 又は 公営会計連結赤字比率(-) *		四捨五入	3.48	4.76	4.37	
3-079		補正公営会計連結黒字比率(+) 又は 補正公営会計連結赤字比率(-) *		四捨五入	3.64	4.96	4.66	
3-080		連結実質赤字額又は黒字額 (一が赤字)	A	(本年度分)	16,079,456	20,987,404	18,715,032	
3-081		標準財政規模(臨時財政対策債発行可)	B=C+D	(本年度分)	422,849,328	419,029,686	417,356,599	
3-082		標準財政規模(臨時財政対策債発行可)	C	(本年度分)	404,732,525	402,060,553	391,020,032	
3-083		臨時財政対策債発行可能額	D	(本年度分)	18,116,803	16,969,133	26,336,567	
3-084		連結実質赤字比率の	1	一般会計等	合計	1,350,945	1,053,227	480,006
3-085		算定に用いた、会計	2	公営事業1	事業区分	①	⑦	⑦
3-086		名と実質収支額また	3	公営事業1	会計名	国民健康保険会	駐車場会計	駐車場会計
3-087		は資金不足・剰余額	4	公営事業1	実質収支額	-6,153,295	36,246	21,572
3-088		(1~116) 連結実	5	公営事業2	事業区分	⑤	①	①
3-089		質赤字比率	6	公営事業2	会計名	老人医療会計	国民健康保険会	国民健康保険会計
3-090		=A/B*100が負数の	7	公営事業2	実質収支額	-2,437,944	-1,630,184	0
3-091		場合における、	8	公営事業3	事業区分	②	⑤	⑤
3-092	A/B*100の絶対値	9	公営事業3	会計名	介護保険会計	老人医療会計	老人医療会計	

3-093	10	公営事業3	実質収支額	1,685,922	134,599	293,824	
3-094	11	公営事業4	事業区分	⑦	③	③	
3-095	12	公営事業4	会計名	駐車場会計	後期高齢者医療	後期高齢者医療会計	
3-096	13	公営事業4	実質収支額	39,907	376,690	464,743	
3-097	14	公営事業5	事業区分	0	②	②	
3-098	15	公営事業5	会計名		介護保険会計	介護保険会計	
3-099	16	公営事業5	実質収支額		1,477,938	239,380	
3-100	17	公営事業6	事業区分	0	0	0	
3-101	18	公営事業6	会計名				
3-102	19	公営事業6	実質収支額				
3-103	20	公営事業7	事業区分	0	0	0	
3-104	21	公営事業7	会計名				
3-105	22	公営事業7	実質収支額				
3-106	23	公営事業8	事業区分	0	0	0	
3-107	24	公営事業8	会計名				
3-108	25	公営事業8	実質収支額				
3-109	26	公営事業9	事業区分	0	0	0	
3-110	27	公営事業9	会計名				
3-111	28	公営事業9	実質収支額				
3-112	29	公営事業10	事業区分	0	0	0	
3-113	30	公営事業10	会計名				
3-114	31	公営事業10	実質収支額				
3-115	32	公営事業11	事業区分	0	0	0	
3-116	33	公営事業11	会計名				
3-117	34	公営事業11	実質収支額				
3-118	35	公営事業12	事業区分	0	0	0	
3-119	36	公営事業12	会計名				
3-120	37	公営事業12	実質収支額				
3-121	38	公営事業13	事業区分	0	0	0	
3-122	39	公営事業13	会計名				
3-123	40	公営事業13	実質収支額				
3-124	41	法適1	会計名	病院事業会計	病院事業会計	病院事業会計	
3-125	42	法適1	資金不足・剰余額	2,956,989	3,051,080	3,660,777	
3-126	43	法適2	会計名	中央卸売市場事	中央卸売市場事	中央卸売市場事業会計	
3-127	44	法適2	資金不足・剰余額	2,619,736	2,116,234	1,170,809	
3-128	45	法適3	会計名	軌道事業会計	軌道事業会計	軌道事業会計	
3-129	46	法適3	資金不足・剰余額	445,528	495,576	528,395	
3-130	47	法適4	会計名	高速電車事業会	高速電車事業会	高速電車事業会計	
3-131	48	法適4	資金不足・剰余額	0	0	0	
3-132	49	法適5	会計名	水道事業会計	水道事業会計	水道事業会計	
3-133	50	法適5	資金不足・剰余額	5,959,115	5,319,634	5,804,560	
3-134	51	法適6	会計名	下水道事業会計	下水道事業会計	下水道事業会計	
3-135	52	法適6	資金不足・剰余額	9,612,553	8,556,364	6,050,967	
3-136	53	法適7	会計名	0	0	0	
3-137	54	法適7	資金不足・剰余額	0	0	0	
3-138	55	法適8	会計名	0	0	0	
3-139	56	法適8	資金不足・剰余額	0	0	0	
3-140	57	法適9	会計名	0	0	0	
3-141	58	法適9	資金不足・剰余額	0	0	0	
3-142	59	法適10	会計名	0	0	0	
3-143	60	法適10	資金不足・剰余額	0	0	0	

3-144	61	法適11	會計名	0	0	0	
3-145	62	法適11	資金不足・剰余額	0	0	0	
3-146	63	法適12	會計名	0	0	0	
3-147	64	法適12	資金不足・剰余額	0	0	0	
3-148	65	法適13	會計名	0	0	0	
3-149	66	法適13	資金不足・剰余額	0	0	0	
3-150	67	法適14	會計名	0	0	0	
3-151	68	法適14	資金不足・剰余額	0	0	0	
3-152	69	法適15	會計名	0	0	0	
3-153	70	法適15	資金不足・剰余額	0	0	0	
3-154	71	法適16	會計名	0	0	0	
3-155	72	法適16	資金不足・剰余額	0	0	0	
3-156	73	法適17	會計名	0	0	0	
3-157	74	法適17	資金不足・剰余額	0	0	0	
3-158	75	法適18	會計名	0	0	0	
3-159	76	法適18	資金不足・剰余額	0	0	0	
3-160	77	法適19	會計名	0	0	0	
3-161	78	法適19	資金不足・剰余額	0	0	0	
3-162	79	法非適1	會計名	0	0	0	
3-163	80	法非適1	資金不足・剰余額	0	0	0	
3-164	81	法非適2	會計名	0	0	0	
3-165	82	法非適2	資金不足・剰余額	0	0	0	
3-166	83	法非適3	會計名	0	0	0	
3-167	84	法非適3	資金不足・剰余額	0	0	0	
3-168	85	法非適4	會計名	0	0	0	
3-169	86	法非適4	資金不足・剰余額	0	0	0	
3-170	87	法非適5	會計名	0	0	0	
3-171	88	法非適5	資金不足・剰余額	0	0	0	
3-172	89	法非適6	會計名	0	0	0	
3-173	90	法非適6	資金不足・剰余額	0	0	0	
3-174	91	法非適7	會計名	0	0	0	
3-175	92	法非適7	資金不足・剰余額	0	0	0	
3-176	93	法非適8	會計名	0	0	0	
3-177	94	法非適8	資金不足・剰余額	0	0	0	
3-178	95	法非適9	會計名	0	0	0	
3-179	96	法非適9	資金不足・剰余額	0	0	0	
3-180	97	法非適10	會計名	0	0	0	
3-181	98	法非適10	資金不足・剰余額	0	0	0	
3-182	99	法非適11	會計名	0	0	0	
3-183	100	法非適11	資金不足・剰余額	0	0	0	
3-184	101	法非適12	會計名	0	0	0	
3-185	102	法非適12	資金不足・剰余額	0	0	0	
3-186	103	法非適13	會計名	0	0	0	
3-187	104	法非適13	資金不足・剰余額	0	0	0	
3-188	105	法非適14	會計名	0	0	0	
3-189	106	法非適14	資金不足・剰余額	0	0	0	
3-190	107	法非適15	會計名	0	0	0	
3-191	108	法非適15	資金不足・剰余額	0	0	0	
3-192	109	法非適16	會計名	0	0	0	
3-193	110	法非適16	資金不足・剰余額	0	0	0	
3-194	111	法非適17	會計名	0	0	0	

3-195		112	法非適17	資金不足・剰余額	0	0	0	
3-196		113	法非適18	会計名	0	0	0	
3-197		114	法非適18	資金不足・剰余額	0	0	0	
3-198		115	法非適19	会計名	0	0	0	
3-199		116	法非適19	資金不足・剰余額	0	0	0	
3-200		A	連結黒字赤字額	合計(1~116)	16,079,456	20,987,404	18,715,032	
実質公債費比率	4-201	実質公債費比率*	四捨五入	(3カ年平均)	10.86599	10.85019	11.38862	
	4-202	実質公債費比率(総務省)	切捨て	(3カ年平均)	10.8	10.8	11.3	
	4-203	実質公債費比率1*	四捨五入	(前々年度分)	10.72931	11.68216	11.24441	
	4-204	実質公債費比率2*	四捨五入	(前年度分)	11.68216	10.18651	11.44869	
	4-205	実質公債費比率3*	四捨五入	(本年度分)	10.18651	10.68189	11.47276	
	4-206	補正単年度実質公債費比率*		(本年度分)	10.73782	11.22645	12.40492	
	4-207	実質公債費負担額1	A=(①~⑦)-(⑧~⑭・⑯)	(前々年度分)	38,290,376	41,915,614	39,677,494	
	4-208	実質公債費負担額2	A=(①~⑦)-(⑧~⑭・⑯)	(前年度分)	41,915,613	35,944,550	40,050,997	
	4-209	実質公債費負担額3	A=(①~⑦)-(⑧~⑭・⑯)	(本年度分)	35,944,550	37,368,516	40,209,639	
	4-210	標準財政規模(臨時財政対策債発行可)	B=C+D=⑮~⑰	(前々年度分)	425,992,974	428,685,881	422,849,328	
	4-211	標準財政規模(臨時財政対策債発行可)	C=⑮~⑰	(前々年度分)	403,994,034	408,717,046	404,732,525	
	4-212	臨時財政対策債発行可能額	D=⑰	(前々年度分)	21,998,940	19,968,835	18,116,803	
	4-213	元利償還等に係る基準財政需要額算入額	E=⑨~⑭・⑯	(前々年度分)	69,116,533	69,885,603	69,985,258	
	4-214	標準財政規模(臨時財政対策債発行可)	B=C+D=⑮~⑰	(前年度分)	428,685,881	422,849,328	419,029,686	
	4-215	標準財政規模(臨時財政対策債発行可)	C=⑮~⑰	(前年度分)	408,717,046	404,732,525	402,060,553	
	4-216	臨時財政対策債発行可能額	D=⑰	(前年度分)	19,968,835	18,116,803	16,969,133	
	4-217	元利償還等に係る基準財政需要額算入額	E=⑨~⑭・⑯	(前年度分)	69,885,603	69,985,258	69,199,275	
	4-218	標準財政規模(臨時財政対策債発行可)	B=C+D=⑮~⑰	(本年度分)	422,849,328	419,029,686	417,356,599	
	4-219	標準財政規模(臨時財政対策債発行可)	C=⑮~⑰	(本年度分)	404,732,525	402,060,553	391,020,032	
	4-220	臨時財政対策債発行可能額	D=⑰	(本年度分)	18,116,803	16,969,133	26,336,567	
	4-221	元利償還等に係る基準財政需要額算入額	E=⑨~⑭・⑯	(本年度分)	69,985,258	69,199,275	66,877,391	
	4-222	前々年度分の実質公債費比率の算定に用いた、実質公債費負担額等の算出に係る基礎数値	① 元利償還金の額(繰上償還額等を除く)	(前々年度分)	34,582,718	31,891,486	48,042,507	
	4-223	前々年度分の実質公債費比率の算定に用いた、実質公債費負担額等の算出に係る基礎数値	② 積立不足額を考慮して算定した額	(前々年度分)			17,159,417	
	4-224	前々年度分の実質公債費比率の算定に用いた、実質公債費負担額等の算出に係る基礎数値	③ 満期一括償還地方債の1年当たりの元金償還額	(前々年度分)	38,596,288	46,988,677	33,240,718	
	4-225	前々年度分の実質公債費比率の算定に用いた、実質公債費負担額等の算出に係る基礎数値	④ 公営企業に要する経費の財源とする地方債	(前々年度分)	34,223,163	32,347,413	31,777,923	
	4-226	前々年度分の実質公債費比率の算定に用いた、実質公債費負担額等の算出に係る基礎数値	⑤ 一部事務組合等の起こした地方債に充てた額	(前々年度分)	0	0	0	
	4-227	前々年度分の実質公債費比率	⑥ 公債費に準ずる債務負担行為に係るもの	(前々年度分)	0	565,268	639,477	
	4-228	前々年度分の実質公債費比率	⑦ 一時借入金の利子	(前々年度分)	4,740	8,373	314	
	4-229	前々年度分の実質公債費比率	⑧ 特定財源の額	(前々年度分)			21,197,604	
	4-230	前々年度分の実質公債費比率	⑨ 事業費補正により基準財政需要額に算入された額	(前々年度分)	31,201,820	29,737,608	26,978,490	
4-231	前々年度分の実質公債費比率	⑩ 事業費補正により基準財政需要額に算入された額	(前々年度分)	5,794,704	4,716,959	4,684,112		
4-232	前々年度分の実質公債費比率	⑪ 災害復旧費等に係る基準財政需要額	(前々年度分)	17,955,745	20,194,825	23,580,766		
4-233	前々年度分の実質公債費比率	⑫ 災害復旧費等に係る基準財政需要額(準元金)	(前々年度分)	12,353,667	13,472,388	12,997,526		
4-234	前々年度分の実質公債費比率	⑬ 密度補正により基準財政需要額に算入された額	(前々年度分)	255,907	262,393	270,118		
4-235	前々年度分の実質公債費比率	⑭ 密度補正により基準財政需要額に算入された額	(前々年度分)	1,554,690	1,501,430	1,474,246		
4-236	前々年度分の実質公債費比率	⑮ 標準税収入額等	(前々年度分)	293,577,617	297,698,120	304,940,520		
4-237	前々年度分の実質公債費比率	⑯ 普通交付税額	(前々年度分)	110,416,417	111,018,926	99,792,005		
4-238	前々年度分の実質公債費比率	⑰ 臨時財政対策債発行可能額	(前々年度分)	21,998,940	19,968,835	18,116,803		
4-239	前々年度分の実質公債費比率	⑱ 地方財政法第5条の4第1項第2号及び地方債	(前々年度分)	0	0	0		
4-240	前々年度分の実質公債費比率	⑥の内訳	PFI事業に係る債務負担行為に係るもの	(前々年度分)	0	565,268	639,477	
4-241	前々年度分の実質公債費比率	⑥の内訳	いわゆる五省協定等により、利	(前々年度分)	0	0	0	
4-242	前々年度分の実質公債費比率	⑥の内訳	国営土地改良事業並びに独立	(前々年度分)	0	0	0	
4-243	前々年度分の実質公債費比率	⑥の内訳	地方公務員等共済組合が建設	(前々年度分)	0	0	0	
4-244	前々年度分の実質公債費比率	⑥の内訳	社会福祉法人が施設の建設の	(前々年度分)	0	0	0	
4-245	前々年度分の実質公債費比率	⑥の内訳	損失補償又は保証に係る債務	(前々年度分)	0	0	0	

4-246		地方公共団体以外の者の債務(前々年度分)		0	0	
4-247		その他これらに準ずると認めら(前々年度分)	0	0	0	
4-248		利子補給に係るもの(前々年度分)	0	0	0	
4-249	前年度分の実質公債	① 元利償還金の額(繰上償還額等を除く)(前年度分)	31,891,486	26,844,903	47,247,099	
4-250	費比率の算定に用い	② 積立不足額を考慮して算定した額(前年度分)			20,122,332	
4-251	た、実質公債費負担	③ 満期一括償還地方債の1年当たりの元金償(前年度分)	46,988,677	46,667,192	33,536,267	
4-252	額等の算出に係る基	④ 公営企業に要する経費の財源とする地方債(前年度分)	32,347,412	31,777,923	29,865,481	
4-253	礎数値 前年度分	⑤ 一部事務組合等の起こした地方債に充てた(前年度分)	0	0	0	
4-254	実質公債費比率	⑥ 公債費に準ずる債務負担行為に係るもの(前年度分)	565,268	639,477	724,146	
4-255	=A/(B-E)*100=[(①	⑦ 一時借入金の利子(前年度分)	8,373	314	116	
4-256	~⑦)-(⑧~⑭・⑱)]/	⑧ 特定財源の額(前年度分)			22,245,169	
4-257	[(⑮~⑰)-(⑨~⑭・	⑨ 事業費補正により基準財政需要額に算入され(前年度分)	29,737,608	26,978,490	23,718,055	
4-258	⑱)]*100	⑩ 事業費補正により基準財政需要額に算入され(前年度分)	4,716,959	4,684,112	3,151,108	
4-259		⑪ 災害復旧費等に係る基準財政需要額(前年度分)	20,194,825	23,580,766	25,455,961	
4-260		⑫ 災害復旧費等に係る基準財政需要額(準元(前年度分)	13,472,388	12,997,526	15,136,078	
4-261		⑬ 密度補正により基準財政需要額に算入され(前年度分)	262,393	270,118	277,922	
4-262		⑭ 密度補正により基準財政需要額に算入され(前年度分)	1,501,430	1,474,246	1,460,151	
4-263		⑮ 標準税収入額等(前年度分)	297,698,120	304,940,520	303,216,839	
4-264		⑯ 普通交付税額(前年度分)	111,018,926	99,792,005	98,843,714	
4-265		⑰ 臨時財政対策債発行可能額(前年度分)	19,968,835	18,116,803	16,969,133	
4-266		⑱ 地方財政法第5条の4第1項第2号及び地方(前年度分)	0	0	0	
4-267		⑥の内訳				
4-268		PFI事業に係る債務負担行為に係るもの(前年度分)	565,268	639,477	624,870	
4-269		いわゆる五省協定等により、利(前年度分)	0	0	0	
4-270		国営土地改良事業並びに独立(前年度分)	0	0	0	
4-271		地方公務員等共済組合が建設(前年度分)	0	0	0	
4-272		社会福祉法人が施設の建設の(前年度分)	0	0	0	
4-273		損失補償又は保証に係る債務(前年度分)	0	0	0	
4-274		地方公共団体以外の者の債務(前年度分)	0	0	0	
4-275		その他これらに準ずると認めら(前年度分)	0	0	99,276	
4-276		利子補給に係るもの(前年度分)	0	0	0	
4-276	本年度分の実質公債	① 元利償還金の額(繰上償還額等を除く)(本年度分)	26,844,903	25,001,930	45,665,207	
4-277	費比率の算定に用い	② 積立不足額を考慮して算定した額(本年度分)			18,934,105	
4-278	た、実質公債費負担	③ 満期一括償還地方債の1年当たりの元金償(本年度分)	46,667,192	50,976,118	33,587,460	
4-279	額等の算出に係る基	④ 公営企業に要する経費の財源とする地方債(本年度分)	31,777,922	29,865,481	29,441,263	
4-280	礎数値 本年度分	⑤ 一部事務組合等の起こした地方債に充てた(本年度分)	0	0	0	
4-281	実質公債費比率	⑥ 公債費に準ずる債務負担行為に係るもの(本年度分)	639,477	724,146	903,240	
4-282	=A/(B-E)*100=[(①	⑦ 一時借入金の利子(本年度分)	314	116	70	
4-283	~⑦)-(⑧~⑭・⑱)]/	⑧ 特定財源の額(本年度分)			21,444,315	
4-284	[(⑮~⑰)-(⑨~⑭・	⑨ 事業費補正により基準財政需要額に算入され(本年度分)	26,978,490	23,718,055	20,694,207	
4-285	⑱)]*100	⑩ 事業費補正により基準財政需要額に算入され(本年度分)	4,684,112	3,151,108	3,027,490	
4-286		⑪ 災害復旧費等に係る基準財政需要額(本年度分)	23,580,766	25,455,961	26,209,298	
4-287		⑫ 災害復旧費等に係る基準財政需要額(準元(本年度分)	12,997,526	15,136,078	15,168,983	
4-288		⑬ 密度補正により基準財政需要額に算入され(本年度分)	270,118	277,922	280,951	
4-289		⑭ 密度補正により基準財政需要額に算入され(本年度分)	1,474,246	1,460,151	1,496,462	
4-290		⑮ 標準税収入額等(本年度分)	304,940,520	303,216,839	291,387,802	
4-291		⑯ 普通交付税額(本年度分)	99,792,005	98,843,714	99,632,230	
4-292		⑰ 臨時財政対策債発行可能額(本年度分)	18,116,803	16,969,133	26,336,567	
4-293		⑱ 地方財政法第5条の4第1項第2号及び地方(本年度分)	0	0	0	
4-294		⑥の内訳				
4-295		PFI事業に係る債務負担行為に係るもの(本年度分)	639,477	624,870	575,287	
4-296		いわゆる五省協定等により、利(本年度分)	0	0	0	
4-296		国営土地改良事業並びに独立(本年度分)	0	0	0	

4-297		地方公務員等共済組合が建設	(本年度分)	0	0	0		
4-298		社会福祉法人が施設の建設の	(本年度分)	0	0	0		
4-299		損失補償又は保証に係る債務	(本年度分)		0	0		
4-300		地方公共団体以外の者の債務	(本年度分)		0	0		
4-301		その他これらに準ずると認めら	(本年度分)	0	99,276	327,953		
4-302		利子補給に係るもの	(本年度分)	0	0	0		
将来負担比率	5-303	将来負担比率*	早期健全化基準(市町村350%政令市400%)	四捨五入	156.931	147.283	137.156	
	5-304	将来負担比率(総務省)		切捨て	156.9	147.2	137.1	
	5-305	補正将来負担比率*		四捨五入	165.424	154.791	148.300	
	5-306	修正将来負担比率*(連結実質黒字額を黒字要素として算定)		四捨五入	152.374	141.283	131.816	
	5-307	補正修正将来負担比率*		四捨五入	160.620	148.486	142.526	
	5-308	将来負担額	A	(本年度分)	1,621,372,198	1,562,019,111	1,507,436,860	
	5-309	充当可能財源等	B	(本年度分)	1,067,620,376	1,046,779,086	1,026,733,433	
	5-310	将来負担額(将来負担額から充当可能)	A-B	(本年度分)	553,751,822	515,240,025	480,703,427	
	5-311	標準財政規模(臨時財政対策債発行可)	C=E+F	(本年度分)	422,849,328	419,029,686	417,356,599	
	5-312	標準財政規模(臨時財政対策債発行可)	E	(本年度分)	404,732,525	402,060,553	391,020,032	
	5-313	臨時財政対策債発行可能額	F	(本年度分)	18,116,803	16,969,133	26,336,567	
	5-314	元利償還等に係る基準財政需要額算	D(=実質公債費比率の⑨~⑭・⑰)	(本年度分)	69,985,258	69,199,275	66,877,391	
	5-315	標準財政規模から元利償還等に係る	C-D	(本年度分)	352,864,070	349,830,411	350,479,208	
	5-316	将来負担比率の算定	将来負担額	地方債の現在高	1,093,384,947	1,060,557,866	1,033,438,395	
	5-317	に用いた、将来負担		債務負担行為に基づく支出予定額	24,760,581	22,397,425	18,050,784	
	5-318	額等の算出に係る基		公営企業債等繰入見込額	383,996,394	366,014,322	347,733,972	
	5-319	礎数値	将来負担	組合等負担等見込額	0	0	0	
	5-320	比率=[A-B]/[C-D]		退職手当負担見込額	118,055,244	111,309,230	105,437,726	
	5-321	*100		設立法人の負債額等負担見込額	計	1,175,032	1,740,268	2,775,983
	5-322			地方道路公社	0	0	0	
	5-323			土地開発公社	0	0	0	
	5-324			第三セクター等	1,175,032	1,740,268	2,775,983	
	5-325			連結実質赤字額	0	0	0	
	5-326			組合等連結実質赤字額負担見込額	0	0	0	
	5-327		充当可能財源	充当可能基金	114,829,702	114,533,247	108,208,141	
	5-328		等	充当可能特定歳入	計	243,845,792	243,735,982	241,773,958
	5-329			うち都市計画税	188,079,028	195,425,346	196,679,077	
	5-330			基準財政需要額算入見込額	708,944,882	688,509,857	676,751,334	
	5-331		A	将来負担額	合計	1,621,372,198	1,562,019,111	1,507,436,860
	5-332		B	充当可能財源等	合計	1,067,620,376	1,046,779,086	1,026,733,433
	5-333		A-B	将来負担比率算定の分子の額	合計	553,751,822	515,240,025	480,703,427
	5-334		D	算入公債費等の額	合計	69,985,258	69,199,275	66,877,391
	5-335		C-D	将来負担比率算定の分母の額	合計	352,864,070	349,830,411	350,479,208
	参考比率	6-336		実質黒字比率(+ )又は 実質赤字比率(-)		0.31	0.25	0.11
		6-337	財政統計研究所*	連結実質黒字比率(+ )又は 連結実質赤字比率(-)		3.80	5.00	4.48
6-338		(切捨処理後の比率)	実質公債費比率(3ヵ年平均)		10.8	10.8	11.3	
6-339			将来負担比率		156.9	147.2	137.1	
6-340			実質赤字比率	-	-	-	-	
6-341		総務省 公表比率	連結実質赤字比率	-	-	-	-	
6-342			実質公債費比率(3ヵ年平均)		10.8	10.8	11.3	
6-343			将来負担比率		156.9	147.2	137.1	
6-344		参考比率分母(1)*	実質黒字額又は赤字額/歳入総額		0.18	0.14	0.24	
6-345		⇒ 歳入総額	連結実質黒字額又は赤字額/歳入総額		2.09	2.71	3.56	
6-346		実質公債費負担額/歳入総額		4.66	4.83	3.19		
6-347		将来負担額(将来負担額から充当可能財源等を控除した額)/歳入総額		71.83	66.59	41.22		

6-348	参考比率分母(2)* ⇒ 歳入一般財源等	実質黒字額又は赤字額/歳入一般財源等	0.28	0.22	0.42		
6-349		連結実質黒字額又は赤字額/歳入一般財源等	3.35	4.38	6.14		
6-350		実質公債費負担額/歳入一般財源等	7.49	7.81	5.50		
6-351		将来負担額(将来負担額から充当可能財源等を控除した額)/歳入一般財源等	115.45	107.64	71.00		
6-352		参考比率分母(3)* ⇒ 基準財政需要額	実質黒字額又は赤字額/基準財政需要額	0.40	0.32	0.62	
6-353	連結実質黒字額又は赤字額/基準財政需要額		4.81	6.31	9.11		
6-354	実質公債費負担額/基準財政需要額		10.75	11.23	8.15		
6-355	将来負担額(将来負担額から充当可能財源等を控除した額)/基準財政需要額		165.65	154.86	105.32		
6-356	参考比率分母(4)* ⇒ 基準財政収入額	実質黒字額又は赤字額/基準財政収入額	0.58	0.45	0.89		
6-357		連結実質黒字額又は赤字額/基準財政収入額	6.87	8.98	13.13		
6-358		実質公債費負担額/基準財政収入額	15.37	15.99	11.75		
6-359		将来負担額(将来負担額から充当可能財源等を控除した額)/基準財政収入額	236.72	220.44	151.81		
6-360	参考比率分母(5)* ⇒ 住民基本台帳人口	実質黒字額又は赤字額/住民基本台帳人口	0.72	0.56	1.06		
6-361		連結実質黒字額又は赤字額/住民基本台帳人口	8.55	11.13	15.61		
6-362		実質公債費負担額/住民基本台帳人口	19.12	19.82	13.98		
6-363		将来負担額(将来負担額から充当可能財源等を控除した額)/住民基本台帳人口	294.53	273.35	180.57		
6-364	健全化比率分子	実質黒字額又は赤字額	1,350,945	1,053,227	2,013,413		
6-365		連結実質黒字額又は赤字額	16,079,456	20,987,404	29,529,444		
6-366		実質公債費負担額	35,944,550	37,368,516	26,440,072		
6-367		将来負担額(将来負担額から充当可能財源等を控除した額)	553,751,822	515,240,025	341,545,993		
6-368	参考比率分母	(1)歳入総額	770,954,966	773,708,805	828,617,450		
6-369		(2)歳入一般財源等	479,634,199	478,654,452	481,082,603		
6-370		(3)基準財政需要額	334,293,725	332,723,607	324,306,855		
6-371		(4)基準財政収入額	233,929,997	233,733,994	224,986,013		
6-372		(5)住民基本台帳人口(2012(H24)年度より外国人人口を含む)	1,880,138	1,884,939	1,891,494		
対前年増減	7-373	実質赤字比率 対前年増減*	実質黒字比率又は実質赤字比率		-0.07	-0.14	
	7-374		補正実質黒字比率又は補正実質赤字比率		-0.07	-0.14	
	7-375	(参考)公営比率 対前年増減*	早期健全化基準		0.00	0.00	
	7-376		公営会計連結黒字比率又は公営会計連結赤字比率		1.27	-0.39	
	7-377		補正公営会計連結黒字比率又は補正公営会計連結赤字比率		1.32	-0.29	
	7-378	連結実質赤字比率 対前年増減*	連結実質黒字比率又は連結実質赤字比率		1.21	-0.52	
	7-379		補正連結実質黒字比率又は補正連結実質赤字比率		1.25	-0.43	
	7-380	実質公債費比率 対前年増減*	早期健全化基準		0.00	0.00	
	7-381		実質公債費比率(3カ年平均)		-0.02	0.54	
	7-382		単年度実質公債費比率		0.50	0.79	
	7-383	将来負担比率 対前年増減*	補正単年度実質公債費比率		0.49	1.18	
	7-384		将来負担比率		-9.65	-10.13	
	7-385		補正将来負担比率		-10.63	-6.49	
	7-386		修正将来負担比		-11.09	-9.47	
	7-387	健全化比率分子 対前年増減*	補正修正将来負担比率		-12.13	-5.96	
	7-388		実質黒字額又は赤字額		-297,718	960,186	
	7-389		連結実質黒字額又は赤字額		4,907,948	8,542,040	
7-390	実質公債費負担額			1,423,966	-10,928,444		
7-391	健全化比率分母 対前年増減*	将来負担額(将来負担額から充当可能財源等を控除した額)		-38,511,797	-173,694,032		
7-392		標準財政規模(臨時財政対策債発行可能額を含む)		-3,819,642	-1,673,087		
7-393		標準財政規模(臨時財政対策債発行可能額を除く)		-2,671,972	-11,040,521		
7-394	参考比率分母 対前年増減*	臨時財政対策債発行可能額		-1,147,670	9,367,434		
7-395		歳入総額		2,753,839	54,908,645		
7-396		歳入一般財源等		-979,747	2,428,151		
7-397		基準財政需要額		-1,570,118	-8,416,752		
7-398		基準財政収入額		-196,003	-8,747,981		



団体指定・健全化比率DB

札幌市・2007年～2012年・連結会計決算

サンプル・一部表示 / 財政統計研究所

財政統計資料館  
<http://zaisei.net/>